



since1954

のむらだより

2022
VOL. 406
8月

発行所 ● 医療法人社団 秀和会 野村医院 〒660-0823 尼崎市大物町1丁目9-25 TEL:06-6481-4207 FAX:06-6401-6392 <http://www.shuwakai-nomura.or.jp/> 発行人 ● 笠井 裕美

当院は毎年、平和行進に参加しています。ここ二年程は、コロナ禍で人手が少ないため、三つの事業所を代表して一人の参加となりました。



平和行進に参加して

二〇二二年、人類史上初めて核兵器は違法となり、今年ロシアがウクライナに侵攻した中での平和行進でした。コロナ禍につきシュプレヒコールはできないため、メッセージが両面に書かれたうちわをかかげて、道行く人達に「戦争反対!」「核兵器をなくそう!」と訴えました。

橋公園で行われた集会で、稲村和美尼崎市長は「自然災害は人間が止めることはできないが、核兵器は人間が止めることができるし、逆に人間にしか止められない」と挨拶で語りました。

JR立花駅のスタンディングでは、尼崎原水協の庄本悦子県議、川崎としみ市議他二名の市議の挨拶、通し行進者の方の戦争体験が語られるなど、盛りだくさんでした。

先代の野村先生が先輩方に語った言葉「戦争反対!それだけでいい」を思い出しました。

総務 立石 智子



織姫と彦星は二つの星の名前ということをご存知でしょうか?年に一度二人が会える

七月七日の夜のことを七夕と呼んでいます。

本日は、そうめんを天の川に見立てた七夕御膳をご用意

させていただきました。星型の人参とオクラを飾り付け、旬の枝豆とうもろこしを使ったつまみ天に、星が入ったマンゴープリンなど、夏らしくさっぱりと仕上げました。

地域生活支援
ハウスのむら
だより

お星さまきりぎりす 「七夕御膳」

トレーの敷紙には夏の夜空をイメージし、笹飾りと花火を綺麗な色で描きました。そして本日は七夕づくし。三時のおやつも涼しげなブルーの水ようかんに初チャレンジし、夜空に浮かぶ壮大な宇宙を流れる天の川をガラスカップの中に描きました。



利用者の方々には七夕御膳、水ようかんと共に大変お喜びいただき、「綺麗ね」としばらく眺めておられた方や「これはどおなるの?」「これはどおなるの?」と尋ねられた方、またご自身

「星に願いを」。皆さん、子どもの頃に帰り、それぞれの想いを、涼みがたら夜空にお願いしてみたいかがでしようか?
ハウス厨房 森本 方子

核兵器をなくそう

みさき漁



核兵器禁止条約の第一回締約国会議がオーストリアのウィーンで六月下旬に開催されました。しかし、その場に日本政府の代表の姿はありませんでした。この条約は核兵器を非人道的で違法とした史上初の条約で、核兵器を完全に廃絶することを目指し、核兵器の開発、保有、使用、威嚇、援助などすべてを禁止し、締約国は核兵器や核実験の被害を受けた人々に、医療などの援助を行う義務や汚染された環境を回復する義務を負う点で、画期的な条約です。岸田首相は「米国の信頼関係の下、現実的な取り組みを進める」と発言し、核保有国と非保有国の橋渡し役を主張していますが、オプザーバー参加も見送りました。日本は世界で唯一の被爆国であり、国民が原爆の悲惨さを体験した国です。政府には核兵器禁止条約に向き合う姿勢を求めたい。そのために、平和を願う「核兵器なくせ」の世論がさらに広がるように、平和の運動に連帯していきたい。

(H・N)



依存症の方が抱える心理的背景について語る

お酒が原因で、自身や家族に対して様々な問題が起こっているのになぜ飲み続けるのか？アルコール依存症という病気についての正しい知識や、依存症当事者やその家族が抱えている心理的背景について学びました。講義の後には当事者の方と当事者家族の方の体験談があり、さらに理解が深まったと感じました。

質疑応答では、支援者が日々抱えている疑問や不安を感じながら関わっている事例の質問が寄せられ、参加者全体で考える良い機会となりました。

アルコール依存症者の家族・支援者の方で、今後の飲酒と健康教室参加ご希望の方は相談員までお問い合わせください。

相談員 藤原 節子

『尼崎市飲酒と健康教室』

六月二十二日、中央北生涯学習プラザ一階大ホールで「尼崎市飲酒と健康教室」が開催され、当院精神科の医師が当事者家族、支援者を対象に「依存症者の心理的背景」について講義を行いました。

今年の三月末に入籍し、早いことで四月月が経ち、日々新鮮な毎日を過ごしています。今では洗濯機を扱えるようになりました。

奥さんは夜勤専従で生活スタイルは異なり、家事の方法、趣味などが異なるため、言い合いをすることも



理学療法士 前田 晃英



職員リレー② エッセイ 幸せ太り

少なくはないです。まだまだお互いの全てを理解するには多くの時間を要するでしょうが、ゆっくりと寄り添っていかれたらと思っています。

そのような中、今回の健康診断にて徐々に体重を測ると10kg増に…。さすがに我が目を疑うと同時に、お腹が窮屈になった服を思い出し、逃れられない現状が眼前に。作ってくれるご飯はおいしく、遅い時間に食べてもおかわりをしていました。いわゆる「幸せ太り」なのでしょうか。

向けも出来ない！と、通っているテニスクールをより動くクラスに変え、晩御飯のおかわりはせず、遅い時間ならおかわりだけにしたりで、何とか7kg減らすことが出来ました。

今後は自分たちの健康管理も、きっちりしていかなければならないと思う出来事でした。

⑧月のテーマ

健康情報

(兵庫県保険医協会)

—テレホンサービス—

月曜日／変形性股関節症

火曜日／子どもの歯並びについて

水曜日／陽閉塞とは

木曜日／眼瞼痙攣について

金土日／不妊でお悩みの方へ

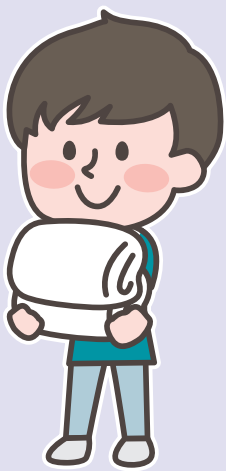
※今月は4月のテーマを放送します。
11日(木・祝)は水曜日の、15日(月)～17日(水)は金土日のテーマを放送します。

TELフリーダイヤル

0120-979-451

ご協力お願いします！

古いタオルを ご提供ください



古いタオルなど綿100%の布を適当な大きさに切ってご利用者の排泄のお世話に使用させていただきます。

お家にある綿の布をご提供いただけませんか？ご連絡いただけましたら取りに伺います。

地域生活支援ハウスのむら

大物町1丁目10-17
TEL 06-6487-0161

短歌

第一回

核兵器禁止条約会議

inウィーン

ウィーンでの

宣言文は きっぱりと

非人道なる 兵器の全廃

核抑止 持ってる限り

危険性 少しもなくせず

脅しの道具

—西澤 求甫—

お知らせ

のむら健康いきいき体操教室

◎とき 毎月第一・第三月曜日

午後1時20分～午後1時50分

◎ところ 野村医院2階リハビリ室

◎参加費 無料

※8月は休止

似顔絵教室

◎とき 毎月第一木曜日 午前10時～

◎ところ 地域生活支援ハウスのむら

◎参加費 300円